

2020年5月22日

各位



**「じゅうろく資本性ローン」の取扱い開始について**  
**～「十六ともに未来ファンド」に続く新型コロナ支援スキーム第2弾～**

株式会社十六銀行（頭取 村瀬幸雄、以下「当行」といいます。）は、2020年5月20日（水）に「じゅうろく資本性ローン」（以下「本ローン」といいます。）の取扱いを開始しました。

本ローンは、特に病院などの医療機関さま、旅館やホテルなどサービス業の事業者さま、当地域に集積する自動車産業・航空機産業をはじめとする製造業の事業者さまなど、長期的に安定した資金が必要な事業者さまに対してお役に立てるよう設計しております。また、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、一時的に経営環境が悪化した事業者の皆さまにもご活用いただけます。

お借入期間中（10年間）は元本の返済は不要であり、株式に近い性格があるため、財務基盤の強化をはかることができるなど、事業者の皆さまの成長戦略を金融面で長期的にご支援することを目的としております。

本ローンをはじめ、5月29日に組成予定である「十六ともに未来ファンド」（十六ともに未来投資事業有限責任組合、以下「本ファンド」といいます。）を通じ、種類株式による出資や劣後ローンにより、事業者の皆さまの資本増強による財務基盤の強化および迅速な資金調達支援をいたします。

併せて、当行は現在、株式会社地域経済活性化支援機構（REVIC）が近畿・中部・北陸エリアで設立を予定する新たなファンドにも出資する方向で検討を進めております。

当行は、従来のシニアローン（通常の融資）による間接金融のみならず、メザニン（本ローン）や出資（本ファンド）等による直接金融を組み合わせ、今後も事業者の皆さまと持続可能な地域社会づくりや地域貢献、地方創生に資する活動に積極的に取り組んでまいります。

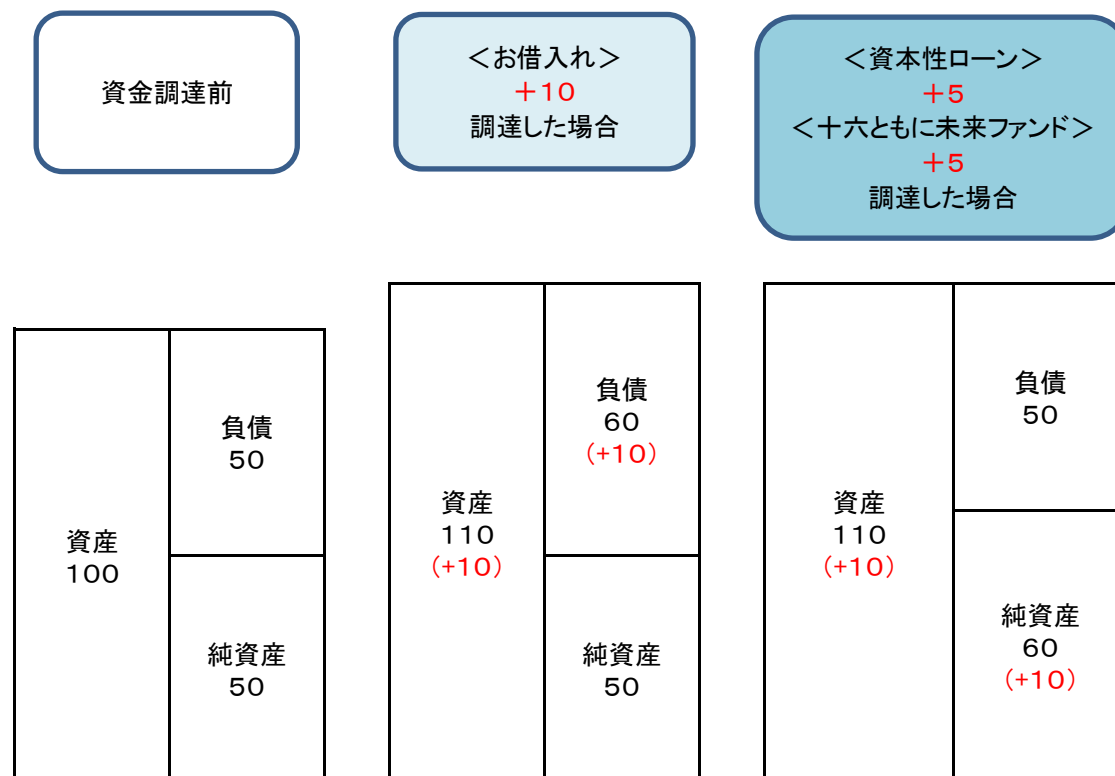
## 〇じゅうろく資本性ローンの概要

ご利用いただける方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病院などの医療機関さま、旅館・ホテルなどサービス業の事業者さま、製造業の事業者さまなど</li> <li>・新型コロナの影響により一時的に経営環境が悪化している事業者さま</li> </ul>
資金使途	事業性資金であれば原則自由
融資の種類	劣後ローン（資本的性質が認められる借入金）
ご融資金額	1億円以上3億円以下
ご融資期間	10年
ご返済条件	期日一括返済
適用金利	当行所定の金利（業績に応じて変動します）
期限前弁済	ローン実行後5年以内の期限前弁済は、原則禁止 ローン実行後5年以降の期限前弁済は、可

（注）本ローンのご利用にあたっては、当行所定の審査があります。

### <スキームイメージ図>

（資金調達：+10 お借入れで資金調達する場合と、「資本性ローン」および「十六ともに未来ファンド」にて資金調達する場合の違い）



以 上

【本件に関するご照会先:経営企画部ブランド戦略室 TEL 058-266-2512】

【ご参考】

新型コロナウイルス感染症の拡大によって、影響・被害を受けられた事業者さまを支援するため、当行で新たに創設した主な資金繰り支援施策を記載いたします。

取扱開始日	商品名等
1月30日	事業者さま向け「エブリサポート21：新型コロナ対策特別プラン」
4月14日	じゅうろく医療従事者サポート私募債
5月1日	支店長職経験のあるベテラン行員が対応する新型コロナウイルスに関する「なんでもご相談窓口」の設置
5月19日	「ナゴヤ・中小企業金融ワンストップ連携機関」の認定 名古屋市と連携した金融機関ワンストップ手続きの開始
5月20日	「ぎふし新型コロナウイルス感染症対応資金」 岐阜市と連携した金融機関ワンストップ手続きの開始
5月29日（予定）	十六ともに未来ファンドの組成…※

※十六ともに未来ファンドの概要

名称	十六ともに未来投資事業有限責任組合
ご利用いただける方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エクイティを含めた資金調達により、新型コロナの影響により経営環境の悪化を招きつつも、収束後は業績の改善が見込まれる岐阜県、愛知県、三重県に事業所を置く非上場企業の事業者さま</li> <li>・業種、規模は問いません</li> </ul>
組成額	10億円
出資者・ 出資金額	株式会社十六銀行（有限責任組合員(LP)）9.0億円 十六リース株式会社（無限責任組合員(GP)）1.0億円
組成時期	2020年5月末（予定）
出資(存続)期間	10年
投融資期間	3年

\*いずれも必要に応じて延長を行うことがあります

<スキームイメージ図>

